

<前 年 度>

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和2年度 事業計画
職員配置	<p>●配置計画</p> <p>理事長 1名 常務理事1名（兼務） 事務局長1名（兼務） 事務局員4名（兼務） 非常勤 1名（産業医）</p> <p>合計 8名（内7名は兼務）</p>	<p>●実績人員</p> <p>理事長 1名 常務理事1名（兼務） 事務局長0名（空席） 事務局員5名（兼務） 非常勤 1名（産業医）</p> <p>合計 8名（内6名は兼務、4名出向）</p>	<p>●予算人員</p> <p>理事長 1名 常務理事1名（兼務） 事務局長0名（空席） 事務局員5名（兼務） 非常勤 1名（産業医）</p> <p>合計 8名（内6名は兼務、4名は出向）</p>
重点項目	<p>1. 職場環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成23年度より取り組んでいる、行動計画の3つの目標を周知するため、継続的に周知を推進していく。 仕事と生活を調和させることにより、充実した生活が生まれ、充実した生活は実りのある仕事を創出することとなる。職員から情報を収集し、働きやすい職場環境にするための課題を明確にしていく。 <p>2. 健康管理の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病の改善 メンタルケアの充実 衛生委員会との連携 <p>3. 新規事業開始に向けた準備</p> <ul style="list-style-type: none"> 準備室を立ち上げ、開設、運営開始に向けた人材確保や情報収集、書類整備など必要な準備を行う。 建築についての事務作業や近隣対応、保護者対応は準備室職員と連携し行っていく。 	<p>1. 職場環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度改定した一般事業主行動計画から、有給休暇の計画的取得とワークライフバランス、子育て世代への後押しを計画に反映し、特に有給休暇の計画取得について声掛けを実施した。 仕事と生活を調和させることができるよう、衛生委員会で議題設定を行うなどして、情報提供を行った。 <p>2. 健康管理の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員健康診断結果を踏まえた産業医による講演会を実施。生活習慣病の改善方法を提案した。更なる職員の健康維持に向けた取り組みを実施予定。 メンタルケアの充実としてストレスチェックを実施。高ストレス判定者には産業医との面談を勧めた。 毎月行われる衛生委員会と連携し、職員の健康管理に努める。 <p>3. 新規事業開始に向けた準備</p> <ul style="list-style-type: none"> 東京都、葛飾区への報告については準備室職員と連携し、書類を作成した。 児童部門正規職員採用（内定）状況 保育士（新卒者13名、経験者6名）学童支援員1名、看護師2名、調理員2名 建築業者との打ち合わせを定期的に行い、工事の進捗状況や工事内容の確認を共有した。 	<p>1. 職場環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○昨年度改定した行動計画を周知させ、活動に活かしていく。 ○仕事と生活を調和させることにより、充実した生活が生まれ、充実した生活は実りのある仕事を創出することとなる。職員から情報を収集し、働きやすい職場環境にするための課題を明確にしていく。また、職員健康診断の内容を充実できるよう、業者とも連携していく。 <p>2. 健康管理の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活習慣病の改善 過去の定期健康診断では、有所見者の大半が生活習慣病に起因しているが、生活習慣病の多くは、本人に全く自覚症状のないまま進行し、突如体に重大な状態を引き起こすので、衛生委員会の活動を通して、改善方法を工夫しながら周知を図る。 ○メンタルケアの充実 対人関係や仕事の多忙による過度なストレスを感じる人が多い状況下において、福祉で働く職員にとっても利用者などへのより良い支援サービスを提供するうえで、心の健康を保つメンタルケアが大切である。ストレスチェック制度や産業医の協力の基に取り組んでいく。 ○衛生委員会との連携 衛生委員会の議事内容を把握し、衛生委員会の活動と連携して職員の健康維持に努める。 <p>3. 財務健全化に向けた中期経営計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの中期経営計画を見直し、経営状況を改善させる計画の策定に向け、情報収集や具体的対策を考えていく。 <p>4. 本部機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○長期修繕計画の作成準備 専門業者に調査を依頼し、財務状況を照らし合わせながら修繕計画を作成する。 ○2つの新規事業開始に伴う、本部業務の見直し 所属職員の業務を精査し、法人全体の運営を考慮した業務の再振り分けを行っていく。必要に応じて外部委託なども検討していく。

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和2年度 事業計画
その他	<p>1. 衛生委員会の実施</p> <p>2. 評議員会・理事会の開催</p> <p>(1) 令和元年度第1回理事会 令和元年5月29日(水)開催予定</p> <p>(2) 令和元年度第1回評議員会 令和元年6月19日(水)開催予定</p> <p>(3) 令和元年度第2回理事会 令和元年11月22日(金)開催予定</p> <p>(4) 令和元年度第3回理事会 日程未定</p> <p>(5) 令和元年度第2回評議員会 日程未定</p>	<p>1. 衛生委員会の実施状況</p> <p>職員の健康維持・増進について討議した事項を職員に周知するとともに、定期健康診断の結果を分析し、必要な対策を検討して防止対策を周知した。</p> <p>2. 評議員会・理事会の開催状況</p> <p>(1) 令和元年度第1回理事会 令和元年5月29日(水) 出席7名 監事2名 第1号議案 平成30年度事業報告(案)について 第2号議案 平成30年度決算報告(案)について 第3号議案 理事長、常務理事の職務執行状況報告について 第4号議案 監事監査報告について 第5号議案 役員の選任について 第6号議案 評議員候補者の選出について 第7号議案 その他の案件について</p> <p>(2) 令和元年度第1回評議員会 令和元年6月19日(水) 出席 評議員5名 監事2名 第1号議案 平成30年度事業報告(案)について 第2号議案 平成30年度決算報告(案)について 第3号議案 監事監査報告について 第4号議案 役員の選任について 第5号議案 その他の案件について</p> <p>(3) 令和元年度第2回理事会 令和元年6月19日(水) 出席 理事7名 監事2名 第1号議案 理事長・常務理事の選任について 第2号議案 介護保険施設等における ICT活用促進事業補助金の申請について</p> <p>(4) 令和元年度第3回理事会 令和元年11月22日(金) 第1号議案 中間事業報告(案)について 第2号議案 第一次補正予算(案)について 第3号議案 その他の案件について</p> <p>(5) 令和元年度第4回理事会 令和2年2月26日(水) 第1号議案 御蔵島村保育園運営業務受託について</p>	<p>1. 衛生委員会の実施</p> <p>職員の健康維持・増進について討議した事項を職員に周知するとともに、定期健康診断の結果を分析し、必要な対策を検討して防止対策を検討する。また、法人と連携し、職員の健康維持に努める。</p> <p>2. 評議員会・理事会の開催予定</p> <p>(1) 令和2年度第1回理事会 令和2年5月27日(水)開催予定 令和2年度第1回評議員会(定時評議員会) 令和2年6月17日(水)開催予定</p> <p>(2) 令和2年度第2回理事会 日程未定</p> <p>(3) 令和2年度第3回理事会・第2回評議員会 日程未定</p>

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和2年度 事業計画
その他	<p>3. 法人登記</p> <p>4. 法人監査</p> <p>5. 届出関係</p>	<p>(6) 令和元年度第5回理事会 令和2年3月11日（水）開催予定</p> <p>(7) 令和元年度第2回評議員会 令和2年3月25日（水）開催予定</p> <p>3. 法人登記</p> <p>(1) 資産総額の変更登記 平成31年3月31日現在の資産の総額が、2,066,791,925円となり、令和元年6月24日に変更登記を行った。</p> <p>4. 法人監査 平成30年度事業報告及び決算書に関する監査を、法人監事2名により令和元年5月22日に実施した。 令和2年10月16日に葛飾区による法人指導検査を受けた。</p> <p>5. 届出関係</p> <p>(1) 労働基準監督署 ①時間外労働の協定書 ②変形労働時間の協定書 ③給与規程</p> <p>(2) 東京都福祉保健局高齢社会対策部 介護職員処遇改善交付金に関わる申請</p> <p>(3) 東京都 行政財産使用許可書（るりたつみ学童保育クラブ敷地）</p>	<p>3. 法人登記</p> <p>(1) 資産総額の変更登記</p> <p>4. 法人監査 令和元年度事業報告及び決算書に関する監査を、法人監事2名により実施予定</p> <p>5. 届出関係</p> <p>(1) 労働基準監督署 ①時間外労働の協定書 ②変形労働時間の協定書 ③各種規程の変更</p> <p>(2) 東京都福祉保健局高齢社会対策部 介護職員処遇改善交付金に係わる申請</p> <p>(3) 東京都 行政財産使用許可書（るりたつみ学童保育クラブ敷地）</p>

令和2年度 法人本部事務局

項目	前年度計画	前年度実績(課題)	令和2年度 事業計画																																																								
利用定員	<p>●事業定員</p> <table border="1" data-bbox="281 283 756 373"> <tr><th>年齢</th><th>0歳児</th><th>1歳児</th><th>2歳児</th><th>3歳児</th><th>4歳児以上</th></tr> <tr><td>人数</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>22</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">合計 70人</p> <table border="1" data-bbox="281 420 771 510"> <tr><th>年齢</th><th>0歳児</th><th>1歳児</th><th>2歳児</th><th>3歳児</th><th>4歳児</th><th>5歳児</th></tr> <tr><td>人数</td><td>12</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">合計82人</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児以上	人数	12	12	12	12	22	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	12	14	14	14	14	14	<p>●実績人員(令和2年3月)</p> <table border="1" data-bbox="1023 283 1513 373"> <tr><th>年齢</th><th>0歳児</th><th>1歳児</th><th>2歳児</th><th>3歳児</th><th>4歳児</th><th>5歳児</th></tr> <tr><td>人数</td><td>12</td><td>14</td><td>14</td><td>12</td><td>14</td><td>14</td></tr> </table> <p style="text-align: right;">合計80人</p> <p>○年度途中の入退園 入園 0歳児 1名 2歳児 2名</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	12	14	14	12	14	14	<p>●予算定数等</p> <table border="1" data-bbox="1884 283 2507 409"> <tr><th>年齢</th><th>0歳児</th><th>1歳児</th><th>2歳児</th><th>3歳児</th><th>4歳児</th><th>5歳児</th><th></th></tr> <tr><td>人数</td><td>12</td><td>12</td><td>14</td><td>14</td><td>12</td><td>14</td><td>合計78人</td></tr> </table> <p>●執行上の問題点・課題</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児		人数	12	12	14	14	12	14	合計78人
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児以上																																																						
人数	12	12	12	12	22																																																						
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																																					
人数	12	14	14	14	14	14																																																					
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																																					
人数	12	14	14	12	14	14																																																					
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																																					
人数	12	12	14	14	12	14	合計78人																																																				
職員配置	<p>●予算人員</p> <p>施設長 1名 管理職 2名 監督職 2名 一般職 20名(1名出向) 非常勤職員 10名 合計 35名</p>	<p>●実績人員</p> <p>施設長 1名 管理職 2名 監督職 2名 一般職 21名 (内2名出向職員) 非常勤職員 11名 合計 37名</p> <p>○年度途中の入退職・異動など</p> <p>入職: 夏期短時間アルバイト5名(7~8月) 土曜非常勤保育士1名(10月~) 正規事務員1名(出向)(10月~) 異動: 管理職1名たつみ保育園へ異動(10月~) 管理職1名学童より異動(10月~)</p> <p style="text-align: right;">令和2年2月時点</p>	<p>●予算人員</p> <p>*令和2年4月 退職 2名 新規採用 7名 異動 12名 異動者内訳: たつみ保育園へ2名 あや学童保育クラブへ1名 ひのか保育園へ9名(内 管理監督職各1名 一般職7名(内非常勤1名)) 雇用変更: たつみ保育園正規保育士から非常勤保育士 うらら保育園へ異動</p> <p>施設長 1名 管理職 1名 監督職 1名 一般職 18名 非常勤職員 11名 合計 32名</p>																																																								
処遇の特例事項	<p style="text-align: center;">/</p>	<p>●感染症の状況</p> <p>4.5.6.7.月ウイルス性胃腸炎10名/4.6月水痘2名/4.6.7.8月手足口病12名/5.9.10月RSウイルス6名/6月ヘルパンギーナ1名/6.7月伝染性紅斑2名6.7.9.10月突発性発疹4名/6月流行性耳下腺1名/7月溶連菌感染症1名(前半期報告済み) 11.1.2月ウイルス性胃腸炎7名/12.1月インフルエンザ29名/2月溶連菌感染症5名</p> <p>●事故発生件数…受診を要する事故・怪我 34件</p> <p>内 頭部打撲傷・創部感染症・頭部挫創/顔面外傷・顔面皮膚潰瘍・顔面皮膚感染症/左手背皮膚潰瘍/左小児肘内障/頭部打撲挫創/左肘打撲/顔面皮膚潰瘍2件/顔面擦過創/歯の打撲/眼球打撲2件/皮膚欠損/下顎前歯軽度外傷/第2度熱傷/挫創による皮膚潰瘍2件(前半期報告済み) 乳歯歯牙脱臼/上眼瞼裂創/口輪筋断裂/外傷性右上歯脱臼/右上歯外傷性亜脱臼/顔面皮膚潰瘍3件/左上顎前歯の外傷性亜脱臼/上顎右前歯外傷性亜脱臼2件/歯肉裂傷/顔面外傷 13件</p> <p>○新型コロナウイルスの情報収集・保護者・職員への注意喚起</p> <p>●苦情解決…苦情解決委員が召集される苦情はなし</p>	<p>●感染症予防・拡大防止対策…マニュアルに基づいた対策を行う。</p> <p>*冬期のインフルエンザ、ノロウイルス感染症の感染予防策を重点的に行う。</p> <p>*新型コロナウイルスについて、行政や関係機関からの情報収集を行い、感染予防に努める。</p>																																																								

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和2年度 事業計画
重点項目	<p>～新園開園の準備をすると共に、保育の安定を図る～</p> <p>①事務業務の効率化やノンコンタクトタイムの取得</p> <p>○事務業務の洗い出し</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き続き ICT システムを活用すると共に、業務を洗い出し、統合できる書類を整理し、事務効率を図る。 ノンコンタクトタイム取得の仕組みを再構築する。 <p>②安心・安全な保育</p> <p>○全体的な計画の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> アクティブラーニングの視点を生かし、児童の自発性を尊重する保育環境について、PDCA サイクルを活用し、人的・物的の両側面から検証してゆく。 学びのプロセスを記録し可視化する中で、児童に対する理解を深めてゆく。 <p>○児童の安全保持</p> <ul style="list-style-type: none"> リスクマネージャーを中心とし、安全管理を目的とした組織運営を行う。園全体の危機対応能力を強化し、安全保持に努める。 潜在リスクや課題の抽出を行いながら、現状を把握し、改善策を講じる。 <p>③保育力の組織的強化</p> <p>○職員一人ひとりの主体的な会議への参画、課題解決力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 中堅層が階層別グループによるワークショップの企画・運営までを担う。会議の活性化を図り、学び合いの中で同僚性や協働性を育ててゆく。 <p>○初任・新任層の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> OJT を通じて、保育業務全般や法人職員としての心得を理解し、保育士としての自立を促す。 	<p>①事務業務の効率化やノンコンタクトタイムの取得</p> <p>○勤務体制や職員配置を見直しながら、ノンコンタクトタイム取得が徐々に安定してきている。職員一人ひとりの時間管理に対する意識も高まった。年度末に作成している児童のアルバム・文集をフォトブックに変更し、事務負担削減を目指し新たな試みに着手した。</p> <p>②安心・安全な保育</p> <p>○全体的な計画の見直しに向け、担当するグループを編成。チームメンバーが個々に外部研修に参加する等情報収集を行い、見直しの方向性を定めたが、ミーティングの計画の策定が進まず、改訂には至らなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童を捉える視点を広げ、発達に沿った保育環境を日々のクラス間でのミーティングを通して、考察を重ねた。各クラス、児童の自発性を尊重する保育環境を目指し、棚の購入や発達・興味に合わせた教具や素材の選定を行った。 児童が主体的に参画する行事の在り方や児童理解について職員間で再考した。 <p>○大津市の保育園交通事故を受け、園外保育の手順書の改訂や散歩ルートの見直し等をすすめた。園内で起きた事故・怪我については、リスクマネージャーを中心に保育環境や体制、児の姿等を振り返り、再発防止を講じ、振り返りを定期的に行い安全保持に努めた。防災対策として、備蓄倉庫、災害食の発注を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 水防法の周知を行い、水害訓練を実施。 <p>③保育力の組織的強化</p> <p>○3つの階層縦割りグループを再編成し、それぞれのチームの研究テーマを理解し、PDCA サイクルを活用しながら解決に向けた話し合いを進めた。</p> <p>またファシリテーションの技術を使い、中堅層が主体的に会議の企画・運営を担っていけるよう、実践までのサポートを行った。</p> <p>○新任職員対象にマニュアル等を活用した園内研修を実施し、危機管理の意識向上を図った。OJT 担当者が日常の基本業務の実践を通じて、振り返りながら、業務の安定に努めた。</p>	<p>①安心・安全な保育</p> <p>○保育環境について考察を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の発想や発見、興味・関心が保障される保育空間を考察し、児童の健やかな育ちを支える保育環境作りを目指す。 <p>○『保育の根っこ』を探求する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員が文献を読み解きながら、うららの大切にしたい『保育の根っこ』を再考する。 <p>○児童の安全を保持する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員一人ひとりの知恵や経験を職員全体で共有し、園全体の危機対応能力を強化すると共に安全保持に努める。 <p>②新任職員の育成強化</p> <p>○新任・初任職員の育成を強化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 中堅、リーダー層が新任・初任の育成を行う。 児童施設職員研修体系を基盤に、副園長・主任が主となり、各階層ごとに法人職員としての心得を理解し、保育士としての自立を支援する。
その他	<p>●地域子育て支援事業</p> <p>平成 30 年度 利用登録家庭数 309 家庭 (内新規登録家庭 89 家庭)</p> <p>平成 31 年度 開催回数・実績に基づき、各事業の充実を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育てひろば「からこる」利用者ニーズを反映した子育て講座の開催 <p>●東京都福祉サービス第三者評価 実施予定なし</p>	<p>●計画通り実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者ニーズを反映した子育て講座が計画通り定期開催できた。利用者の声を丁寧に聞き取り、子育て相談や離乳食の会、体験保育等をすすめ、継続的な支援を心掛けた。地域の子育てひろばとの連携により、0歳児の利用が増えた。 <p>●東京都福祉サービス第三者評価 実施なし</p> <p>●葛飾区による指導検査 10月実施</p> <p>●利用者自主アンケート 2月実施</p>	<p>●地域子育て支援事業</p> <p>令和元年度 利用登録家庭数 300 家庭 (内新規登録家庭 42 家庭)</p> <p>令和2年度 開催回数・実績に基づき、各事業の充実を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育てひろば「からこる」利用者ニーズを反映した子育て講座の開催 <p>●東京都福祉サービス第三者評価 実施予定なし</p> <p>●利用者自主アンケート実施予定</p>

<前 年 度>

令和2年度 たつみ保育園 事業計画 (案)

作成 令和2年2月26日

項目	前年度計画	前年度実績 (課題)	令和2年度 事業計画																																										
利用定員	<p>●事業定員</p> <p>◎通常保育 合計 116名</p> <table border="1" data-bbox="270 323 700 422"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>9</td> <td>15</td> <td>18</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>25</td> </tr> </table> <p>合計 116 (人)</p> <p>◎特別保育 一日定員数 一時保育 10名、病後児保育 4名 休日保育 10名</p> <p>合計 24名</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	9	15	18	24	25	25	<p>●実績人員</p> <p>◎通常保育 (令和2年2月現在) 合計 109名</p> <table border="1" data-bbox="753 323 1522 422"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>9</td> <td>15</td> <td>18</td> <td>24</td> <td>22</td> <td>21</td> </tr> </table> <p>○年度途中の入退園 入園…0歳児 0名、1歳児 2名、2歳児 1名、3歳児 2名、4歳児 1名、5歳児 0名 退園…0歳児 0名、1歳児 0名、2歳児 0名、3歳児 1名、4歳児 0名、5歳児 2名</p> <p>◎特別保育 年間利用人数：2月現在 一時保育 874名、病後児保育 142名、休日保育 280名</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	9	15	18	24	22	21	<p>●予算定員</p> <p>◎通常保育 合計 116名</p> <table border="1" data-bbox="2044 323 2813 422"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>9</td> <td>15</td> <td>18</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>25</td> </tr> </table> <p>◎特別保育 一日定員 一時保育 10名、病後児保育 4名、休日保育 10名</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	9	15	18	24	25	25
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																							
人数	9	15	18	24	25	25																																							
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																							
人数	9	15	18	24	22	21																																							
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																							
人数	9	15	18	24	25	25																																							
職員配置	<p>●予算人員</p> <p>施設長 1名 監督職 1名 一般職 23名 非常勤職員 23名 (内2名 平成31年度3月まで 育児休業取得予定)</p> <p>合計 48名</p>	<p>●実績人員</p> <p>施設長 1名 監督職 3名 一般職 25名 (内3名 令和元年度3月末まで育児休業取得中) 非常勤職員 25名 (内1名 令和元年度3月末まで育児休業取得中)</p> <p>合計 54名</p> <p>令和元年度3月退職職員 合計4名 (内 正規保育士2名 (雇用変更)、非常勤保育士1名、短時間保育士1名)</p> <p>○年度途中の入退職・異動など 入職…9月：正規保育士1名 12月：非常勤保育士1名 夏期短時間アルバイト3名 (7~9月) 異動…10月：監督職1名 (うらら保育園より) 退職…7月：正規保育士1名 9月：正規保育士1名 9月：非常勤保育士1名 2月：非常勤保育士1名 (2月現在)</p>	<p>●予算人員</p> <p>※令和2年4月 退職4名 (内、2名雇用変更) 新規採用3名 異動7名 異動者内訳： うらら保育園から2名 うらら保育園へ1名ひのか保育園へ4名 雇用変更： 正規保育士から非常勤保育士2名 (内1名うらら保育園へ異動)</p> <p>施設長 1名 監督職 2名 一般職 19名 非常勤職員 21名 (内1名 令和2年度3月まで育児休業取得予定)</p> <p>合計 43名</p>																																										
処遇の特 例事項	<p>●感染症の状況</p> <p>4・1月 溶連菌感染症2名 4・7・8月 手足口病6名 4・7・8・1・2月 突発性発疹5名 5月 伝染性紅斑1名 5・11・12・2月 感染性胃腸炎11名 5・10~12・2月 胃腸炎33名 9月 RSウイルス4名 10月 ヘルパンギーナ1名 12月 インフルエンザ3名、ノロウイルス 1名、エルシニア腸炎1名 1月 水痘1名 2月 ロタウイルス1名</p> <p>●事故発生件数…受診を要する怪我 20件 歯牙打撲・歯牙裂傷/左眼球打撲傷2件/歯牙破折疑い/前額部挫創/右手首打撲/右手第一指打撲 下歯茎裂傷/右眉上裂傷/右足捻挫/顔面挫創2件/左第4指挫傷/顔面皮膚潰瘍/右下顎擦過傷 (口腔内) 外傷2件/ (口腔内) 打撲/顔面裂傷・打撲/左足捻挫</p> <p>●苦情解決…苦情解決委員が招集される苦情はなし。 (2月現在)</p>		<p>●感染症予防・拡大防止対策…マニュアルに基づいた対策を行う。</p> <p>●事故・怪我処置対応…マニュアルに基づいた対策を行い、浸透を図る。</p>																																										

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和2年度 事業計画
重点項目	<p>①保育環境の見直しと改修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度未実施分の改修を行う。 ・園庭環境チームで話し合ってきた内容を精査し物的環境の見直しを図る。 ・見直し後の環境と保育の考察を行い、更に快適な空間を目指す。 <p>②職員の資質向上</p> <p>○階層別の育成研修計画を立て、習得したスキルを現場で活かす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員一人ひとりに即した外部研修・保育ファシリテーター養成講座・キャリアアップ研修等に参加し習得した知識・技術を現場で活かす。 ・事業計画遂行に向けたチーム編成を行う。チームは縦割りで編成し、同時に人材育成を行う。 <p>○新園立ち上げに向け職員の意識を高め、引き継ぎ職員は課題を明確にした人材育成を行う。</p> <p>③保育指針を踏まえた保育実践</p> <p>○全体的な計画が反映された保育が行われているか、保育実践の振り返りを行い全体的な計画の再考察を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的な計画の再考察に伴い、各保育書類の見直しを行い、ICTシステムの導入と活用を進める。 <p>④職場環境の見直し</p> <p>○物的な環境整備を行い事務業務の効率化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書類の見直しを行いICTシステムの導入で事務業務の軽減と効率化を目指し環境の改善を行う。 	<p>①保育環境の見直しと改修</p> <p>○昨年度未実施分の改修については、各保育室の壁紙は予定通り終了。水道回りは、今年度終了できなかった箇所あり。又、施工状況より追加の塗装工事が必要だと判断し、未実施分と合わせて引き続き改修を行う。</p> <p>○遊びを通して学ぶ子どもの育ちを考えた環境を目指し、玩具の提供方法や子どもの姿の考察から、継続的に環境の見直しを行った。又、発達を踏まえた環境を整えることを目標に、0～5歳児期の発達と玩具の資料作成をすすめた。</p> <p>②職員の資質向上</p> <p>○事業計画を遂行するための縦割り階層チームを編成し、リーダー層が中心となり課題達成に向け取り組んだ。又、保育ファシリテーター養成講座を受講した職員が企画・運営を担い、全職員向けに挨拶、初任・新任層向けに面談や電話対応についての園内研修を実施。日常的な振り返りを通して、意識の向上や個々のスキルアップに繋がった。</p> <p>○職員の現状を踏まえ、より実務に即した内容となる育成の為の資料を作成し、それを基に職員育成計画を構築することとした。</p> <p>③保育指針を踏まえた保育実践</p> <p>○自園の保育の5つの柱について、縦割り階層チームにて内容を話し合い共有。自園で大切にしたい保育の内容をまとめた資料「たつみの保育で大切にしたいこと」を作成した。又、日々の記録写真と共に、子どもの学びについてまとめた資料も作成。職員会議にて、資料を活用しながら保育実践を振り返り、全体的な計画の再考察を行った。</p> <p>各保育書類の見直しについては、ICTシステム導入に向けた取り組みの中で検討をすすめた。</p> <p>④職場環境の見直し</p> <p>○職員アンケートを実施し、事務所環境の不具合点と改善案を抽出。外部業者に委託し、職員の意向を伝え、でてきた提案書を基に業者とチームメンバーで打ち合わせをすすめた。後半期に検討すべき内容が挙がり、新たに提案書の作成を依頼した。</p> <p>○ICTシステム業者の選定を行い、業者を決定。従来の書類とICTシステムの機能を照らし合わせながら、導入に向けて打ち合わせをすすめた。実際に活用するまでには至らなかったが、導入時期を決定した。</p>	<p>①保育環境の見直しと改修</p> <p>○心地よい保育環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の未実施分を含め、改修を行う。（水道回り、ウッドデッキ等） ・乳幼児期の心とからだの育ちをみつめ、人的・物的の両側面より、心地よい保育環境をととのえる。 <p>②安心と安全な保育</p> <p>○安全管理の意識を高める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットや過去の事故事例等を活用し、保育の振り返りや改善策を講じながら、職員一人ひとりの安全管理に対する意識の向上や児童の安全保持に努める。 ・安全管理に対する園内研修の充実を図る。 <p>③チーム力の向上</p> <p>○職員一人ひとりが主体性を発揮しながら、自園の課題に取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・階層別の育成計画や研修体系を基に、職員一人ひとりの役割や目標を明確化し、計画的な実践を通して人材育成を行う。 ・縦割り階層チームを再編成し、引き続き事業計画の重点項目と連動した課題に向け、協働しながら解決を目指す。 <p>④事務業務の効率化</p> <p>○事務所環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き外部業者と打ち合わせを重ね、事務所環境の改善をすすめる。整理された心地よい環境の中で、事務効率を図る。 <p>○導入したICTシステムの運用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTシステムの機能と従来の書類管理を照らし合わせながら、事務業務の軽減と効率のよい運用を目指す。
その他	<p>●東京都福祉サービス第三者評価 事業所受審、利用者アンケートを11月に実施予定。</p>	<p>●東京都福祉サービス第三者評価⇒計画通り実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケートを11月に実施。 <p>回収率60%、満足度は、大変満足と満足を合わせて96.3%</p>	<p>●東京都福祉サービス第三者評価 実施予定なし</p>

<前年度>

令和2年度 ひのか保育園 事業計画 (案)

作成 令和2年3月2日

項目	前年度計画	前年度実績 (課題)	令和2年度 事業計画														
利用定員			<p>●予算定員</p> <p>◎通常保育 合計 166名</p> <table border="1" data-bbox="2092 321 2858 417"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>18</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>33</td> <td>33</td> <td>34</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎特別保育 一時保育 1日定員10名</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	18	24	24	33	33	34
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児											
人数	18	24	24	33	33	34											
職員配置	<p>●準備配置計画</p> <p>管理職 (施設長予定者) 1名 監督職 (主任予定者) 1名 一般職 (保育士) 8名 一般職 (看護師) 1名 一般職 (栄養士) 1名 一般職 (調理員) 1名 合計 13名</p>	<p>●準備職員配置実績 (現葛飾区新小岩保育園との引継ぎ業務)</p> <p>●5月～9月 月4回 管理職1名・監督職1名 ●10月～12月 月8回 管理職1名・監督職1名 ●10月～12月 月4回 一般職 (保育士) 6名 ●1月 月4回 一般職 (看護師) 1名 ●1月～3月 月20回 管理職1名・監督職1名・一般職 (保育士) 6名 ●1月～2月 月8回 監督職1名 ●2月 月8回 一般職 (看護師) 2名 ●3月 月20回 一般職 (看護師・栄養士・調理員) 4名 合計 13名</p>	<p>●予算人員 (令和2年4月1日付)</p> <p>施設長 1名 監督職 2名 一般職 28名 非常勤職員 10名 合計 41名</p>														
処遇の特例事項	<p>●運営方針</p> <p>・基本的運営方針は当法人運営保育所と同様であるが、新小岩駅南口地域において、外国籍家庭が多い。両親が長時間労働の家庭の夕飯については、孤食が日常的になっている小学生もいる。近年新築マンションが増え、子育て世帯増加の傾向にあるが、都市化が進む一方で地域との繋がりが希薄な時代となっている。孤立化する子育て世帯を地域でどう支えていくのか「孤立させない」ための地域コミュニティを地域と共につくることが、保育園の役割と考える。</p> <p>・子供も大人もそれぞれが豊かに関わる暮らしの場、共に居ることを大事にし「子育て」の支援、また一人ひとりの保護者が自分らしい子育てを出来るよう「子育て」「家庭機能」の支援を行うため、次の2項目の保育方針を追加し、地域の中で役割を持った保育園づくりを行なう。</p>	<p>●園の特色について⇒ 民営化説明会にて、保護者説明を行った。</p> <p>○太陽と一緒にリズムを刻む暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽の光を浴びて、健康な心と体を育む ・自然エネルギーを活用し、エコロジーで丁寧な生活をする ・自然の心地よさを感じながら快適に過ごす (夏は木陰の涼しさ、冬は太陽の暖かさなど) ・自然の恵みを受け取り、感謝しながら大事に使うことで、自分も自然の一部であることを知る <p>○繋がり合い、創り出す育ち合いのコミュニティづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれが活躍する場があり、互いに影響し合いながら楽しみを見出していく ・子どもを中心とし、さまざまな世代がかかわり合い、多様な価値観や創造力と出会いながら、子どもの育ちを社会的に支えてゆく 	<p>●感染症予防・拡大防止対策…マニュアルに基づいた対策。新型コロナウイルス感染予防について、行政、自治体、関係機関からの情報収集を適切に行い、感染防止に努める。</p> <p>●事故・怪我処置対応…マニュアルに基づいた対策を行い、浸透を図る。</p>														
	<p>●名称について</p> <p>職員にイメージや意見を募り、寄せられたキーワードから園名を決定。</p>	<p>●名称について 「ひのか保育園」⇒民営化説明会にて、保護者説明を行った。</p> <p>○園名の由来*説明会資料より抜粋</p> <p>四季の移ろいを感じながら、自然と共にある人の暮らし。園の特色にもある「太陽」の陽射しの下で育ちゆく子ども達の毎日をイメージした。児童のそれぞれの「今」の想いを発揮しながら、出会った様々な出来事が、子ども達の五感を通じて記憶に刻まれる、そんな環境創りをしてゆく。太陽の「陽」、五感の1つである、匂いの「香」を繋ぎ “陽の香”と命名した。</p> <p>*園名は、近年のグローバル化を鑑み、漢字ではなく、ひらがな表記とした。</p>															

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和2年度 事業計画
重点項目	<p>●葛飾区と連携を図り、現・新小岩保育園引継ぎを円滑に進め、開園を目指す。</p> <p>●新園舎完成・保育開始に向けた環境創り *令和2年1月末園舎完成予定</p> <p>●現・新小岩保育園引継ぎを円滑に進め、保育の方向性を定める</p> <p>●採用計画</p> <p>●規程、保育関係書類の作成*ICTシステム導入</p> <p>●安全管理マニュアル・日常業務手順書作成</p>	<p>●葛飾区主催現新小岩保育園保護者対象 民営化説明会へ参加 第1回4月、第2回9月 全3回ずつ実施 ・法人挨拶・今後の引継ぎについて・新園舎建設スケジュール・引継職員紹介等 *4月に民営化に際し質問箱を設置。意見回収後、区と回答を協議、6月全家庭へ回答資料を配布した。 第3回1月実施 引継職員紹介、準備する荷物について等 *第4回3月18日実施予定</p> <p>●準備職員配置項目通り、民営化引継ぎ（合同保育）を開始 ・5～9月 管理監督者⇒マニュアルの引継 ・10月～3月 全職員合同保育</p> <p>●新園舎完成に向けて ・月2回監督者（(株)象設計集団）施行業者（新協建設工業（株））関連業者で実施する定例会に参加。・8月：木材プレカット工場視察 ・建築現場を訪問し、進捗状況を現新小岩保育園保護者へ発信 ・安全管理、ネット環境の整備等、設備業者へ見積依頼、発注を行った。</p> <p>●保育開始に向けて ・保育環境、保育導線について他園見学を実施。備品等も含めた情報収集を行った。 6月：多摩市バオバブ保育園/7月：目黒区しいの木保育園 ・10月～家具、寝具、備品の検討を開始し、発注作業を進めた</p> <p>●引継担当職員とコミュニケーションを図ると共に、保育の方向性について意見交換を行った。 6月：自己紹介/7月：引継ぎ業務について/8月：園名について/9月：接遇マナー 11月：クラス名について/1月：園のシンボルマークについて 1月：保育環境の考察 園内研修 講師：細川シュピールバレン細川真吾氏 1～2月：全体的な計画作成、保育目標について/3月：保育方針について</p> <p>●園庭の植栽の特長から、各クラス名を決定。2月に現新小岩保育園の児童が、自分が所属するクラスの植樹を行った。</p> <p>●養成校等へ求人票送付、積極的な採用活動を展開。必要人員確保に努めた。 ・求人票送付約300校/6月東京都民間保育園協会・6月葛飾区私立保育園連盟 8月葛飾区 各主催の就職フェアへ参加/10月ハローワーク主催 就職相談会 *6月～2月 月1回採用試験実施・ *2月法人内児童施設内で、採用状況を協議し、職員配置を決定した。</p> <p>●ICTシステム導入に向けた業者選定を行った。 ・保育業務の効率化を重視した業者選定を行い、葛飾区へICTシステム導入の補助金申請書を提出。3月に実施報告を行う。</p> <p>●東京都へ認可申請に係る書類を提出した。 ・重要事項説明、園規則、その他規程類の作成を行った</p> <p>●現新小岩保育園からのマニュアル引継ぎ内容と、法人内児童施設の安全管理マニュアル・業務手順書を参考に作成。3月オリエンテーションにて、周知を行う。</p>	<p>民営化後の運営の安定を図る</p> <p>～児童・保護者・地域と共に在る、ひのか保育園を目指して～</p> <p>① 安全な保育環境をつくる ○子どもの姿から感じたことを伝えあい、安全な保育環境を整えてゆく。 ○安全対策チームを編成する ・対策が必要な事案が発生した場合には、安全対策チームを招集し検証を行い、再発防止策を講じる。 ・園全体で会議等を使い、定期的に保育環境の点検を行い、危険箇所の共有と改善を行う。</p> <p>② 保育目標を軸とした保育の実践 ○引継保育も考慮し、下記の保育目標を大切にしながら、子供たちが安心して過ごせる保育運営を行う。 <保育目標> ・自分が好き ・人と一緒に心地良い ・迷い考えながら自分を知る ・身体でいろいろなことを覚えてゆく ・温かい食事でも心も身体も満たされる</p> <p>○各クラス単位で保育実践を振り返り、気付きを共有する。 ○写真掲示やおたより等を通じて保育の様子を保護者へ積極的に発信する。</p> <p>○民営化に伴い、引継事項である各行事についての趣旨を改めて考えながら、児童の主体性と行事の在り方を模索する。</p> <p>③ 職員が安心できる職場環境づくり ・職員間の対話を大切にし、良好なコミュニケーションを目指す。 ・職員のニーズを把握し、必要な園内研修を実施する。</p>
その他	●竣工式、特別記念講演実施	●国内の新型コロナウイルスの感染防止の為、延期とした。	<p>●指導検査実施 ●東京都福祉サービス第三者評価の受審</p> <p>●一時保育事業開始 ●子育てひろば事業開始</p>

< 前年度 >

令和2年度 小松南らる第一・第二学童保育クラブ事業計画 (案) 作成 令和2年2月25日

項目	前年度計画		前年度実績 (課題)		令和2年度 事業計画																																																																																									
	小松南らる第一	小松南らる第二	小松南らる第一	小松南らる第二	小松南らる第一	小松南らる第二	執行上の問題点、課題等																																																																																							
利用定員	<p>●事業定員 80名 *内 障がい児3名 ●予算定数 4月1日児童数(人)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>42</td></tr> <tr><td>2年</td><td>32</td></tr> <tr><td>3年</td><td>3</td></tr> <tr><td>4年</td><td>3</td></tr> <tr><td>合計</td><td>80</td></tr> </table>	学年	在籍人数	1年	42	2年	32	3年	3	4年	3	合計	80	<p>●事業定員 32名 ●予算定数 4月1日児童数(人)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>0</td></tr> <tr><td>2年</td><td>3</td></tr> <tr><td>3年</td><td>19</td></tr> <tr><td>4年</td><td>9</td></tr> <tr><td>5年</td><td>1</td></tr> <tr><td>合計</td><td>32</td></tr> </table>	学年	在籍人数	1年	0	2年	3	3年	19	4年	9	5年	1	合計	32	<p>●実績 3月 現在児童数(人)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th><th>入退数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>40</td><td>入:5退:5</td></tr> <tr><td>2年</td><td>35</td><td>入:6退:6</td></tr> <tr><td>3年</td><td>1</td><td>入:1退:2</td></tr> <tr><td>4年</td><td>2</td><td>入:1退:2</td></tr> <tr><td>合計</td><td>78</td><td></td></tr> </table> <p>入退数…年度途中入退会数 *内 障がい児1名</p>	学年	在籍人数	入退数	1年	40	入:5退:5	2年	35	入:6退:6	3年	1	入:1退:2	4年	2	入:1退:2	合計	78		<p>●実績 3月 現在児童(人)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th><th>入退数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>0</td><td>入:3退:3</td></tr> <tr><td>2年</td><td>0</td><td>入:0退:2</td></tr> <tr><td>3年</td><td>18</td><td>入:2退:3</td></tr> <tr><td>4年</td><td>6</td><td>入:2退:5</td></tr> <tr><td>5年</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>合計</td><td>25</td><td></td></tr> </table> <p>入退数…年度途中入退会数 *内 障がい児1名</p>	学年	在籍人数	入退数	1年	0	入:3退:3	2年	0	入:0退:2	3年	18	入:2退:3	4年	6	入:2退:5	5年	1		合計	25		<p>●予算定数 80名 4月1日児童数(人)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>47</td></tr> <tr><td>2年</td><td>31</td></tr> <tr><td>3年</td><td>2</td></tr> <tr><td>合計</td><td>80</td></tr> </table>	学年	在籍人数	1年	47	2年	31	3年	2	合計	80	<p>●予算定数 32名 *内 障がい児2名 4月1日児童数(人)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>0</td></tr> <tr><td>2年</td><td>4</td></tr> <tr><td>3年</td><td>26</td></tr> <tr><td>4年</td><td>2</td></tr> <tr><td>合計</td><td>32</td></tr> </table> <p>*障がい児4年2名</p>	学年	在籍人数	1年	0	2年	4	3年	26	4年	2	合計	32	
学年	在籍人数																																																																																													
1年	42																																																																																													
2年	32																																																																																													
3年	3																																																																																													
4年	3																																																																																													
合計	80																																																																																													
学年	在籍人数																																																																																													
1年	0																																																																																													
2年	3																																																																																													
3年	19																																																																																													
4年	9																																																																																													
5年	1																																																																																													
合計	32																																																																																													
学年	在籍人数	入退数																																																																																												
1年	40	入:5退:5																																																																																												
2年	35	入:6退:6																																																																																												
3年	1	入:1退:2																																																																																												
4年	2	入:1退:2																																																																																												
合計	78																																																																																													
学年	在籍人数	入退数																																																																																												
1年	0	入:3退:3																																																																																												
2年	0	入:0退:2																																																																																												
3年	18	入:2退:3																																																																																												
4年	6	入:2退:5																																																																																												
5年	1																																																																																													
合計	25																																																																																													
学年	在籍人数																																																																																													
1年	47																																																																																													
2年	31																																																																																													
3年	2																																																																																													
合計	80																																																																																													
学年	在籍人数																																																																																													
1年	0																																																																																													
2年	4																																																																																													
3年	26																																																																																													
4年	2																																																																																													
合計	32																																																																																													
職員配置	<p>●予算人員 児童支援員4名 (内非常勤2名) 子ども総合プラン: 児童支援員2名 (内非常勤1名)</p>	<p>●予算人員 児童支援員3名 (内非常勤2名)</p>	<p>●実績人員 児童支援員4名(内非常勤2名) ●年度途中の入職・退職 ○正規職員1名退職 あや学童より正規職員が1名異動</p>	<p>●実績人員 児童支援員3名(内非常勤2名) ●年度途中の入職・退職 ○なし</p>	<p>●予算人員 児童支援員4名(内非常勤2名) 子ども総合プラン:児童支援員2名 (内非常勤2名)</p>	<p>●予算人員 児童支援員3名(内非常勤2名)</p>																																																																																								
処遇の特例事項			<p>●感染症 学童内感染なし *インフルエンザによる学級閉鎖時 一日保育を実施/学童内流行なし *コロナウィルスの情報収集・保護者・職員への注意喚起を行った。また、次年度入所家庭への保護者説明会を自粛し文面での説明となった。</p> <p>●事故・怪我発生件数 受診を要する事故・怪我3件 2件、誤食1件 カシューナツ (前期報告済み) 1件 頭部打撲</p>	<p>●感染症 学童内感染なし *インフルエンザによる学級閉鎖時 一日保育を実施/学童内流行なし *コロナウィルスの情報収集・保護者・職員への注意喚起を行った。また、次年度入所家庭への保護者説明会を自粛し文面での説明となった。</p> <p>●事故・怪我発生件数 受診を要する事故・怪我1件 頭部挫創</p>	<p>●感染症予防・拡大防止対策…児童の衛生習慣の定着化を図る。また、新型コロナウイルスについては、行政や関係機関からの情報収集を適切に行い、感染予防に努める。</p>																																																																																									
			<p>●安全管理 ・8月 夏季休業中、小松南小の自火報が鳴り出し、消防・警察に葛飾区と対応。小学校職員不在時の連絡方法について小学校と確認を行った。 ・アナフィラキシー対象児の保護者対応を行い小学校との情報共有を行なった。</p> <p>●苦情解決…苦情解決委員が召集される苦情はなし</p>	<p>●安全管理 ・9.10月 台風の影響で、雨漏りや玄関先の水のふき込みがあり、業者に修理依頼を行った。 ・学童が入っているビルの自火報が突然発報。不動産業者・防火設備業者とやり取りを行なった。</p> <p>●苦情解決…苦情解決委員が召集される苦情はなし</p>	<p>○葛飾区委託事業「放課後子ども総合プラン」の実施 ・小松南小学校わくわくチャレンジ広場 共通プログラムの企画・運営 ・夏季一時学童保育クラブ</p>																																																																																									

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和2年度 事業計画						
重点項目	<p><全学童 共通></p> <p>①つなげる、つながる</p> <p>○風通しのよい心地よい居場所づくり</p> <p>○児童の「個人」の発信から「仲間」との発展に繋げる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童からの発信が実践に結びつく環境作り ・自分を大切にし、また仲間と共に過ごす喜びが得られる暮らしを保障する。 <table border="1" data-bbox="311 541 878 995"> <tr> <td data-bbox="311 541 581 995"> <p>らる第一</p> <ul style="list-style-type: none"> ●らるの様々な文化が異年齢での仲間同士や支援員との関係を通して伝承され暮らしが豊かになってゆく。 ●「放課後子ども総合プラン」において、わくチャレスタッフと共に児童の安全・安心に配慮しながら活動の企画・運営を行う。 </td> <td data-bbox="581 541 878 995"> <p>らる第二</p> <ul style="list-style-type: none"> ●児童の発想するイメージを共有しながら室内空間や素材内容の工夫を丁寧に行ってゆく。 ●中学年の育ちの理解を支援員が深めながら、個と集団の活動の保障をしてゆく。 </td> </tr> </table>	<p>らる第一</p> <ul style="list-style-type: none"> ●らるの様々な文化が異年齢での仲間同士や支援員との関係を通して伝承され暮らしが豊かになってゆく。 ●「放課後子ども総合プラン」において、わくチャレスタッフと共に児童の安全・安心に配慮しながら活動の企画・運営を行う。 	<p>らる第二</p> <ul style="list-style-type: none"> ●児童の発想するイメージを共有しながら室内空間や素材内容の工夫を丁寧に行ってゆく。 ●中学年の育ちの理解を支援員が深めながら、個と集団の活動の保障をしてゆく。 	<p><らる第一・らる第二></p> <p>①つなげる、つながる</p> <p>○児童が年齢を問わず、個人個人の過ごしが交わり合い、心地よい空間となるように日々心掛け保育を行った。</p> <p>○各学童において、児童それぞれが尊重されながらも仲間との過ごしの中で触れる優しさや、親切にされる心地よさを感じ共に過ごす喜びに繋がっていった。</p> <table border="1" data-bbox="878 541 1688 995"> <tr> <td data-bbox="878 541 1285 995"> <ul style="list-style-type: none"> ●らるの文化を通して児童同士の関係が広がり、また第二学童児との交流を重ね、異年齢での関係が深まり広がった。 ●「放課後子ども総合プラン」の実施を毎月行い、わくチャレスタッフとの交流が持てた。また夏季一時学童保育を今年度も行い、6名の利用があった。 </td> <td data-bbox="1285 541 1688 995"> <ul style="list-style-type: none"> ●発想のイメージや想像を具体的に言葉にすることで素材内容や環境が整いやすく、児童が満足した環境の中で活動を行うことができた。 ●らる児童と共に総合プランの企画に参加し、第二学童の中学年の児童が中心となり、活動に参加し、盛り上がりを見せていた。 </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> ●らるの文化を通して児童同士の関係が広がり、また第二学童児との交流を重ね、異年齢での関係が深まり広がった。 ●「放課後子ども総合プラン」の実施を毎月行い、わくチャレスタッフとの交流が持てた。また夏季一時学童保育を今年度も行い、6名の利用があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ●発想のイメージや想像を具体的に言葉にすることで素材内容や環境が整いやすく、児童が満足した環境の中で活動を行うことができた。 ●らる児童と共に総合プランの企画に参加し、第二学童の中学年の児童が中心となり、活動に参加し、盛り上がりを見せていた。 	<p><全学童 共通></p> <p>①つむぐ、つむぎあう</p> <p>○心も体も満たされる心地よい場作り</p> <p>○お互いの気持ちを伝え合い、認め合う暮らし</p> <table border="1" data-bbox="1688 541 2288 995"> <tr> <td data-bbox="1688 541 2288 995"> <p>らる第一</p> <ul style="list-style-type: none"> ●個々を尊重しながらも、仲間と気持ちが重なりあい、関係を深める。また、四季のうつろいを感じる環境を作り、らるの暮らしを豊かにしてゆく。 ●学校及び地域、わくチャレスタッフと情報交換を行い、児童が安全、安心に過ごせるよう協力し合う。 </td> <td data-bbox="2288 541 2902 995"> <p>らる第二</p> <ul style="list-style-type: none"> ●好奇心や興味を広げながら、仲間や支援員と遊びをする創造する面白さを感じる。 ●様々な意見を交わす経験を大切に、仲間との生活を築く。 </td> </tr> </table>	<p>らる第一</p> <ul style="list-style-type: none"> ●個々を尊重しながらも、仲間と気持ちが重なりあい、関係を深める。また、四季のうつろいを感じる環境を作り、らるの暮らしを豊かにしてゆく。 ●学校及び地域、わくチャレスタッフと情報交換を行い、児童が安全、安心に過ごせるよう協力し合う。 	<p>らる第二</p> <ul style="list-style-type: none"> ●好奇心や興味を広げながら、仲間や支援員と遊びをする創造する面白さを感じる。 ●様々な意見を交わす経験を大切に、仲間との生活を築く。
	<p>らる第一</p> <ul style="list-style-type: none"> ●らるの様々な文化が異年齢での仲間同士や支援員との関係を通して伝承され暮らしが豊かになってゆく。 ●「放課後子ども総合プラン」において、わくチャレスタッフと共に児童の安全・安心に配慮しながら活動の企画・運営を行う。 	<p>らる第二</p> <ul style="list-style-type: none"> ●児童の発想するイメージを共有しながら室内空間や素材内容の工夫を丁寧に行ってゆく。 ●中学年の育ちの理解を支援員が深めながら、個と集団の活動の保障をしてゆく。 							
	<ul style="list-style-type: none"> ●らるの文化を通して児童同士の関係が広がり、また第二学童児との交流を重ね、異年齢での関係が深まり広がった。 ●「放課後子ども総合プラン」の実施を毎月行い、わくチャレスタッフとの交流が持てた。また夏季一時学童保育を今年度も行い、6名の利用があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ●発想のイメージや想像を具体的に言葉にすることで素材内容や環境が整いやすく、児童が満足した環境の中で活動を行うことができた。 ●らる児童と共に総合プランの企画に参加し、第二学童の中学年の児童が中心となり、活動に参加し、盛り上がりを見せていた。 							
<p>らる第一</p> <ul style="list-style-type: none"> ●個々を尊重しながらも、仲間と気持ちが重なりあい、関係を深める。また、四季のうつろいを感じる環境を作り、らるの暮らしを豊かにしてゆく。 ●学校及び地域、わくチャレスタッフと情報交換を行い、児童が安全、安心に過ごせるよう協力し合う。 	<p>らる第二</p> <ul style="list-style-type: none"> ●好奇心や興味を広げながら、仲間や支援員と遊びをする創造する面白さを感じる。 ●様々な意見を交わす経験を大切に、仲間との生活を築く。 								
<p>②安全・安心を考慮した環境の再考</p> <p>○支援員それぞれが緊急時における対応について考察を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の対応について、様々な事態を想定したシミュレーションを行い、経験を積むことで緊急時対応の安定を図る。 ・チームを結成し、現在の各学童の備蓄品・避難の仕方や訓練方法の再確認や見直し、改訂を行う。 <p>○マニュアル・手順書の継続的な活用と見直し</p>	<p>②安全・安心を考慮した環境の再考</p> <p>○緊急時を想定し、防犯の際のシミュレーションを各学童で行い今後の対応を職員間で話し合った。また、今年度発生した台風や大雨を受け、学童としての判断基準や対応、緊急時の避難について職員と再考した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備蓄品の在庫確認を行った。避難の仕方や、訓練方法の見直しを継続し次年度へとつなげてゆく。 <p>○チームが中心となり、マニュアルを見直し、改訂を行った。</p>	<p>②安全・安心を考慮した環境の整備</p> <p>○緊急発生時の対策や、必要な対応について職員間で共有し、リスク管理に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・怪我や事故事例等の情報を共有し、対策のあり方を探り予防策に活かす。 ・様々なケースを想定し、支援員一人ひとりが、緊急時の対応を学び意識向上に繋げる。 ・訓練や事前の備えを十分に行い、防犯、防災対策を行う。 <p>○マニュアル・手順書を周知徹底し、継続的な活用と見直しの習慣化を図る。</p>							
<p>③保育力の組織的強化</p> <p>○職員育成の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーダー・中堅層職員が日々の業務を通して新任初任職員にOJTを行う。また、OJTを通してリーダーや中堅層職員も、自らが学ぶ機会となるよう、フィードバックを行い共に成長を目指す。 ・昨年同様、リーダー・中堅層職員が中心となり職員会議や内部研修の企画、運営を行う。「法人の理念」「放課後児童運営指針」に基づき、現状の課題やテーマを抽出し、話し合う事で保育の質の向上を更に目指す。 <p>○職員階層の再編</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員階層を再編し、階層別の研修計画を立てる。 ・階層別研修体系の作成→完成 <p>○「放課後児童支援員研修」受講の終了</p>	<p>③保育力の組織的強化</p> <p>○会議・ミーティングなど話し合いの場や日々の業務を通して、中堅層が新任初任層に向けてOJTを行った。中堅層に対しては振り返りを行い、今後どのように進めてゆくかの見通しをたてた。</p> <p>○階層別研修体系の構図を作成。</p> <p>○「放課後支援員研修」を今年度は3名が受講終了。令和2年度より施行される放課後支援員の配置基準は満たされた。</p>	<p>③保育力の組織的強化</p> <p>○職員育成の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新任初任、異動職員に、リーダー・中堅層職員が日々の業務を通してOJTを行う。また、OJTを通して、目指す姿を共通認識し、終了後はフィードバックを行う。また、OFF-JTも同時に行い、各職員のスキルアップを目指す。 ・「放課後児童運営指針」に基づき、日々の保育の中での気付きを、会議や記録を通じて現状の課題やテーマを抽出し、建設的な意見交換を行う事により、保育の質の向上に努める。 <p>○階層別研修体系の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・階層別の研修計画を読み合わせし、研修体系に沿った育成を行う。 							

< 前 年 度 >

項目	前年度計画		前年度実績（課題）		令和2年度 事業計画																																																																																															
	りりたつみ	西新小岩あや	りりたつみ	西新小岩あや	りりたつみ	西新小岩あや	執行上の問題点、課題等																																																																																													
利用定員	<p>●事業定員 40名 *内 障がい児1名</p> <p>●予算定数 4月1日児童数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年</td><td>9</td></tr> <tr><td>2年</td><td>9</td></tr> <tr><td>3年</td><td>16</td></tr> <tr><td>4年</td><td>6</td></tr> <tr><td>合計</td><td>40</td></tr> </tbody> </table>	学年	在籍人数	1年	9	2年	9	3年	16	4年	6	合計	40	<p>●事業定員 109名 *内 障がい児2名</p> <p>●予算定数 4月1日児童数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年</td><td>43</td></tr> <tr><td>2年</td><td>39</td></tr> <tr><td>3年</td><td>24</td></tr> <tr><td>4年</td><td>2</td></tr> <tr><td>5年</td><td>1</td></tr> <tr><td>合計</td><td>109</td></tr> </tbody> </table>	学年	在籍人数	1年	43	2年	39	3年	24	4年	2	5年	1	合計	109	<p>●実績 3月 現在児童数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> <th>入退数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年</td><td>9</td><td></td></tr> <tr><td>2年</td><td>8</td><td>退：1</td></tr> <tr><td>3年</td><td>16</td><td></td></tr> <tr><td>4年</td><td>6</td><td>入：2退：2</td></tr> <tr><td>合計</td><td>39</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>入退数…年度途中入退会数 *内 障がい児1名</p>	学年	在籍人数	入退数	1年	9		2年	8	退：1	3年	16		4年	6	入：2退：2	合計	39		<p>●実績 3月 現在児童数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> <th>入退数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年</td><td>38</td><td>入：1退：5</td></tr> <tr><td>2年</td><td>37</td><td>入：1退：2</td></tr> <tr><td>3年</td><td>18</td><td>入：1退：7</td></tr> <tr><td>4年</td><td>4</td><td>入：2退：0</td></tr> <tr><td>5年</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>合計</td><td>98</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>入退数…年度途中入退会数 *内 障がい児6名</p>	学年	在籍人数	入退数	1年	38	入：1退：5	2年	37	入：1退：2	3年	18	入：1退：7	4年	4	入：2退：0	5年	1		合計	98		<p>●予算定数 40名 *内 障がい児2名</p> <p>4月1日児童数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年</td><td>14</td></tr> <tr><td>2年</td><td>9</td></tr> <tr><td>3年</td><td>7</td></tr> <tr><td>4年</td><td>7</td></tr> <tr><td>5年</td><td>3</td></tr> <tr><td>合計</td><td>40</td></tr> </tbody> </table> <p>*障がい児 1.5年各1名</p>	学年	在籍人数	1年	14	2年	9	3年	7	4年	7	5年	3	合計	40	<p>●予算定数 109名 *内 障がい児4名</p> <p>4月1日児童数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年</td><td>41</td></tr> <tr><td>2年</td><td>35</td></tr> <tr><td>3年</td><td>30</td></tr> <tr><td>4年</td><td>2</td></tr> <tr><td>5年</td><td>1</td></tr> <tr><td>合計</td><td>109</td></tr> </tbody> </table> <p>*障がい児 2.3年各2名</p>	学年	在籍人数	1年	41	2年	35	3年	30	4年	2	5年	1	合計	109	
学年	在籍人数																																																																																																			
1年	9																																																																																																			
2年	9																																																																																																			
3年	16																																																																																																			
4年	6																																																																																																			
合計	40																																																																																																			
学年	在籍人数																																																																																																			
1年	43																																																																																																			
2年	39																																																																																																			
3年	24																																																																																																			
4年	2																																																																																																			
5年	1																																																																																																			
合計	109																																																																																																			
学年	在籍人数	入退数																																																																																																		
1年	9																																																																																																			
2年	8	退：1																																																																																																		
3年	16																																																																																																			
4年	6	入：2退：2																																																																																																		
合計	39																																																																																																			
学年	在籍人数	入退数																																																																																																		
1年	38	入：1退：5																																																																																																		
2年	37	入：1退：2																																																																																																		
3年	18	入：1退：7																																																																																																		
4年	4	入：2退：0																																																																																																		
5年	1																																																																																																			
合計	98																																																																																																			
学年	在籍人数																																																																																																			
1年	14																																																																																																			
2年	9																																																																																																			
3年	7																																																																																																			
4年	7																																																																																																			
5年	3																																																																																																			
合計	40																																																																																																			
学年	在籍人数																																																																																																			
1年	41																																																																																																			
2年	35																																																																																																			
3年	30																																																																																																			
4年	2																																																																																																			
5年	1																																																																																																			
合計	109																																																																																																			
職員配置	<p>●予算人員 児童支援員2名 補助員 1名</p>	<p>●予算人員 児童支援員8名 (内非常勤2名・ 短時間非常勤2名)</p>	<p>●実績人員 児童支援員2名 短時間補助員1名</p> <p>●年度途中の入職・退職 ○短時間アルバイト1名 (小学校夏期休業中短期間)</p>	<p>●実績人員 児童支援員5名(内非常勤3名) 補助員 3名(内短時間2名)</p> <p>●年度途中の入職・退職 9月～補助員1名入職 R1年12月末日短時間補助員1名退職</p> <p>●異動 7月～正規職員1名らるへ異動 ○短時間アルバイト1名(小学校夏季休業中)</p>	<p>●予算人員 児童支援員2名 短時間補助員2名</p>	<p>●予算人員 児童支援員5名(内非常勤2名) 施設長含む 短時間補助員3名</p>																																																																																														
処遇の特例事項			<p>●感染症 学童内感染なし *インフルエンザによる学級閉鎖時 一日保育を実施/学童内流行なし *コロナウイルスの情報収集・保護者・職員への注意喚起を行った。また、次年度入所家庭への保護者説明会を自粛し文面での説明となった。</p> <p>●事故・怪我発生件数 受診を要する事故・怪我 1件 1件 (前期報告済み)</p>	<p>●感染症 学童内感染なし *インフルエンザによる学級閉鎖時 一日保育を実施/学童内流行なし *コロナウイルスの情報収集・保護者・職員への注意喚起を行った。また、次年度入所家庭への保護者説明会を自粛し文面での説明となった。</p> <p>●事故・怪我発生件数 受診を要する事故・怪我 10件 6件(前期報告済み) 4件 左足首剥離骨折/右足首捻挫/背中すり傷/上唇小帯裂傷</p>	<p>●感染症予防・拡大防止対策…児童の衛生習慣の定着化を図る。また、新型コロナウイルスについては、行政や関係機関からの情報収集を適切に行い、感染予防に努める。</p>																																																																																															
			<p>●安全管理 ・9.10月 台風15.19号を振り返り、再度環境設備を行った。特に庭の環境の見直しを重点的に行った。</p>	<p>●安全管理 ・9.10月の台風を振り返り、再度環境の見直しを行った。また大雨時、上平井小学校から学童職員が迎えに来よう要請あり。大雨や台風時の判断基準、安全面の保障を再検討。</p>	<p>●苦情解決…苦情解決委員が召集される苦情はなし</p>	<p>●苦情解決…苦情解決委員が召集される苦情はなし</p>																																																																																														

項目	前年度計画	前年度実績（課題）		令和2年度事業計画		
重点項目	<p><全学童 共通></p> <p>①つなげる、つながる</p> <p>○風通しのよい心地よい居場所づくり</p> <p>○児童の「個人」の発信から「仲間」との発展に繋げる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童からの発信が実践に結びつく環境作り ・自分を大切にし、また仲間と共に過ごす喜びが得られる暮らしを保障する 	<p>るりたつみ</p> <p>①つなげる、つながる</p> <p>○児童一人ひとりに、丁寧に関わる事で、ありのままの自分でいられるようになり、るりが「居心地の良い場所」として過ごす姿が見られた。</p> <p>○仲間との対話を通して、気づき、学び合った経験は関係性をつなぎ、つながりを深めた。</p>	<p>西新小岩あや</p> <p>①つなげる、つながる</p> <p>○児童がやりたいことを自由に発信し、その発想が実現する事で居心地の良さに繋がった。</p> <p>○一つの活動を通じて興味を持った児が共に取り組み、そこから芽生えた仲間同士の繋がりが、児童に一体感と満足感をもたらせた。</p>	<p><全学童 共通></p> <p>①つむぐ、つむぎあう</p> <p>○心も体も満たされる心地よい場作り</p> <p>○お互いの気持ちを伝え合い、認め合う暮らし</p>		
	<p>るりたつみ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●様々な経験を通して、それぞれの存在や気持ちを認め合い、るりが居心地の良い場所になってゆく。 ●四季を通してその季節ならではの素材に触れ、手がけ、味わい、実感し、その体験を明日に繋げる。 	<p>西新小岩あや</p> <ul style="list-style-type: none"> ●児童の声に耳を傾けながら、一人ひとりにとってあやでの過ごしが幸せな時間となるよう引き続き基盤をつくってゆく。 ●各小学校との連携や地域との情報共有を積極的に行い、地域との丁寧なコミュニケーションを心掛ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ●支援員が、児童の声に耳を傾けることにより、児童同士も相手の話を聞く姿が見られ、思いやりの心が育まれていった。 ●学童間での心地よい繋がりを継続し、刺激を受け、その体験が食材を手がけたいという意欲向上へと繋がった。 	<ul style="list-style-type: none"> ●児童の声を聴くことで、それぞれの発想や表現を形にすることが出来た。そこから満足感に繋がり、異年齢や支援員との関係が深まり、文化の伝承に繋がった ●児童の様子や台風・大雨などの自然事象の際、細やかな情報確認や連絡を取り合いながら対応することが出来た。 	<p>るり</p> <ul style="list-style-type: none"> ●旬の食材を育てたり、味わうことで、幸福感を分かちあい、るりの暮らしに彩りを添える。 ●異年齢での関係を通して、共に育ち合い、居心地のよい場所を作ってゆく。 	<p>あや</p> <ul style="list-style-type: none"> ●育つ力と育ちあう関係が深まる場づくりを大切に、個と集団の活動が保障される「時間・空間・関わり」を心がける。 ●学童期の育ちについて理解を深めると共に、学校・家庭との連携を図り、情報を共有しながら子育て・子育て支援の役割を担う。
	<p>②安全・安心を考慮した環境の再考</p> <p>○支援員それぞれが緊急時における対応について考察を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の対応について、様々な事態を想定したシミュレーションを行い、経験を積むことで緊急時対応の安定を図る。 ・チームを結成し、現在の各学童の備蓄品・避難の仕方や訓練方法の再確認や見直し、改訂を行う。 <p>○マニュアル・手順書の継続的な活用と見直し</p>	<p>②安全・安心を考慮した環境の再考</p> <p>○緊急時を想定し、防犯の際のシミュレーションを各学童で行い今後の対応を職員間で話し合った。また、今年度発生した台風や大雨を受け、学童としての判断基準や対応、緊急時の避難について職員と再考した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備蓄品の在庫確認を行った。避難の仕方や、訓練方法の見直しを継続し次年度へとつなげてゆく。 <p>○チームが中心となり、マニュアルを見直し、改訂を行った。</p>	<p>②安全・安心を考慮した環境の整備</p> <p>○緊急発生時の対策や、必要な対応について職員間で共有し、リスク管理に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・怪我や事故事例等の情報を共有し、対策のあり方を探り予防策に活かす。 ・様々なケースを想定し、支援員一人ひとりが、緊急時の対応を学び意識向上に繋げる。 ・訓練や事前の備えを十分に行い、防犯、防災対策を行う。 <p>○マニュアル・手順書を周知徹底し、継続的な活用と見直しの習慣化を図る。</p> <p>③保育力の組織的強化</p> <p>○職員育成の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新任初任、異動職員に、リーダー・中堅層職員が日々の業務を通してOJTを行う。また、OJTを通して、目指す姿を共通認識し、終了後はフィードバックを行う。また、OFF・JTも同時に行い、各職員のスキルアップを目指す。 ・「放課後児童運営指針」に基づき、日々の保育の中での気づきを、会議や記録を通じて現状の課題やテーマを抽出し、建設的な意見交換を行う事により、保育の質の向上に努める。 <p>○階層別研修体系の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・階層別の研修計画を読み合わせし、研修体系に沿った育成を行う。 			
<p>③保育力の組織的強化</p> <p>○職員育成の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーダー・中堅層職員が日々の業務を通して新任初任職員にOJTを行う。また、OJTを通してリーダーや中堅層職員も、自らが学ぶ機会となるよう、フィードバックを行い共に成長を目指す。 ・昨年同様、リーダー・中堅層職員が中心となり職員会議や内部研修の企画、運営を行う。「法人の理念」「放課後児童運営指針」に基づき現状の課題やテーマを抽出し話し合う事で保育の質の向上を更に目指す。 <p>○職員階層の再編</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員階層を再編し、階層別の研修計画を立てる。 ・階層別研修体系の作成⇒完成 <p>○「放課後児童支援員研修」受講の終了</p>	<p>③保育力の組織的強化</p> <p>○会議・ミーティングなど話し合いの場や日々の業務を通して、中堅層が新任初任層に向けてOJTを行った。中堅層に対しては振り返りを行い、今後どのように進めてゆくかの見通しをたてた。</p> <p>○階層別研修体系の構図を作成。</p> <p>○「放課後支援員研修」を今年度は3名が受講終了。令和2年度より施行される放課後支援員の配置基準は満たされた。</p>					

< 前 年 度 >

令和2年度 すずうらホーム 事業計画 (案)

令和2年3月1日 作成

項目	前年度計画	前年度実績 (課題)	令和2年度 事業計画																																																																																																
利用定員	<p>●事業定員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特養定員 80名 ・短期定員 12名 *特例利用により運営 <p>●予算定数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特養=84名×93% *特例利用も含む ・短期=8名×83% *同上 	<p>●実績人員 (令和2年2月末時点での平均実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特養実績・・・平均稼働率 94.93%で推移 (入院空床1, 173日、契約解除後空床251日、外泊空床1日) ・短期実績・・・平均稼働率 78.11%で推移 	<p>●事業定員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特養定員 80名 ・短期定員 12名 *特例利用により運営 <p>●予算定数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特 養 84名×94% *特例利用含む ・短期入所 8名×83% 																																																																																																
職員配置	<p>●予算人員</p> <table border="0"> <tr><td>施設長</td><td>1名 (兼務)</td></tr> <tr><td>管理職</td><td>2名</td></tr> <tr><td>監督職</td><td>3名</td></tr> <tr><td>介護支援専門員</td><td>1名</td></tr> <tr><td>管理栄養士</td><td>1名</td></tr> <tr><td>機能訓練指導員</td><td>1名</td></tr> <tr><td>介護職 常勤</td><td>25名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>8名</td></tr> <tr><td>看護師 常勤</td><td>3名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>2名</td></tr> <tr><td>事務員 常勤</td><td>1名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>2名</td></tr> <tr><td>運転手 非常勤</td><td>1名</td></tr> <tr><td>小計</td><td>51名</td></tr> <tr><td>非常勤医師</td><td>2名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>53名</td></tr> </table> <p>*協力病院…6施設</p>	施設長	1名 (兼務)	管理職	2名	監督職	3名	介護支援専門員	1名	管理栄養士	1名	機能訓練指導員	1名	介護職 常勤	25名	非常勤	8名	看護師 常勤	3名	非常勤	2名	事務員 常勤	1名	非常勤	2名	運転手 非常勤	1名	小計	51名	非常勤医師	2名	合計	53名	<p>●実績人員 (令和2年2月末時点)</p> <table border="0"> <tr><td>施設長</td><td>1名 (兼務)</td></tr> <tr><td>管理職</td><td>2名 (生活相談員兼務1名)</td></tr> <tr><td>監督職</td><td>3名 (生活相談員・介護係長・事務員)</td></tr> <tr><td>介護支援専門員</td><td>1名</td></tr> <tr><td>管理栄養士</td><td>1名</td></tr> <tr><td>機能訓練指導員</td><td>1名</td></tr> <tr><td>介護職 常勤</td><td>22名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>10名 (派遣3名)</td></tr> <tr><td>看護師 常勤</td><td>3名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>4名 (休職中2名、派遣2名)</td></tr> <tr><td>事務員 常勤</td><td>1名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>2名</td></tr> <tr><td>運転手 非常勤</td><td>1名</td></tr> <tr><td>小計</td><td>52名</td></tr> <tr><td>非常勤医師</td><td>2名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>54名</td></tr> </table> <p>*協力病院…6施設</p> <p>●年度途中の入退職・異動など (令和2年2月末時点)</p> <p>入職 15名 (常勤 3名、非常勤 12名)</p> <p>退職 16名 (常勤 2名、非常勤 14名)</p>	施設長	1名 (兼務)	管理職	2名 (生活相談員兼務1名)	監督職	3名 (生活相談員・介護係長・事務員)	介護支援専門員	1名	管理栄養士	1名	機能訓練指導員	1名	介護職 常勤	22名	非常勤	10名 (派遣3名)	看護師 常勤	3名	非常勤	4名 (休職中2名、派遣2名)	事務員 常勤	1名	非常勤	2名	運転手 非常勤	1名	小計	52名	非常勤医師	2名	合計	54名	<p>●予算人員 (令和2年4月の新規採用内定者は2月末現在で2名)</p> <table border="0"> <tr><td>施設長</td><td>1名</td></tr> <tr><td>管理職</td><td>2名 (生活相談員兼務 1名)</td></tr> <tr><td>監督職</td><td>3名 (生活相談員・介護係長・事務員)</td></tr> <tr><td>介護支援専門員</td><td>1名</td></tr> <tr><td>管理栄養士</td><td>1名</td></tr> <tr><td>機能訓練指導員</td><td>1名</td></tr> <tr><td>介護職 常勤</td><td>25名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>8名</td></tr> <tr><td>看護師 常勤</td><td>3名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>2名</td></tr> <tr><td>事務員 常勤</td><td>1名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>2名</td></tr> <tr><td>運転手 非常勤</td><td>1名</td></tr> <tr><td>小計</td><td>51名</td></tr> <tr><td>非常勤医師</td><td>2名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>53名</td></tr> </table> <p>*協力病院…6施設</p>	施設長	1名	管理職	2名 (生活相談員兼務 1名)	監督職	3名 (生活相談員・介護係長・事務員)	介護支援専門員	1名	管理栄養士	1名	機能訓練指導員	1名	介護職 常勤	25名	非常勤	8名	看護師 常勤	3名	非常勤	2名	事務員 常勤	1名	非常勤	2名	運転手 非常勤	1名	小計	51名	非常勤医師	2名	合計	53名
施設長	1名 (兼務)																																																																																																		
管理職	2名																																																																																																		
監督職	3名																																																																																																		
介護支援専門員	1名																																																																																																		
管理栄養士	1名																																																																																																		
機能訓練指導員	1名																																																																																																		
介護職 常勤	25名																																																																																																		
非常勤	8名																																																																																																		
看護師 常勤	3名																																																																																																		
非常勤	2名																																																																																																		
事務員 常勤	1名																																																																																																		
非常勤	2名																																																																																																		
運転手 非常勤	1名																																																																																																		
小計	51名																																																																																																		
非常勤医師	2名																																																																																																		
合計	53名																																																																																																		
施設長	1名 (兼務)																																																																																																		
管理職	2名 (生活相談員兼務1名)																																																																																																		
監督職	3名 (生活相談員・介護係長・事務員)																																																																																																		
介護支援専門員	1名																																																																																																		
管理栄養士	1名																																																																																																		
機能訓練指導員	1名																																																																																																		
介護職 常勤	22名																																																																																																		
非常勤	10名 (派遣3名)																																																																																																		
看護師 常勤	3名																																																																																																		
非常勤	4名 (休職中2名、派遣2名)																																																																																																		
事務員 常勤	1名																																																																																																		
非常勤	2名																																																																																																		
運転手 非常勤	1名																																																																																																		
小計	52名																																																																																																		
非常勤医師	2名																																																																																																		
合計	54名																																																																																																		
施設長	1名																																																																																																		
管理職	2名 (生活相談員兼務 1名)																																																																																																		
監督職	3名 (生活相談員・介護係長・事務員)																																																																																																		
介護支援専門員	1名																																																																																																		
管理栄養士	1名																																																																																																		
機能訓練指導員	1名																																																																																																		
介護職 常勤	25名																																																																																																		
非常勤	8名																																																																																																		
看護師 常勤	3名																																																																																																		
非常勤	2名																																																																																																		
事務員 常勤	1名																																																																																																		
非常勤	2名																																																																																																		
運転手 非常勤	1名																																																																																																		
小計	51名																																																																																																		
非常勤医師	2名																																																																																																		
合計	53名																																																																																																		
処遇の特例事項		<p>●感染症の状況</p> <p>インフルエンザ・ノロウイルス等の感染症罹患・蔓延はなかった</p> <p>●事故・怪我発生件数 (保険者への報告事案) ※2月末時点</p> <p>骨折・・・ 0件 打撲・・・ 0件</p> <p>裂傷・・・ 2件 胃管抜去・・・ 0件</p> <p>●苦情解決・・・苦情解決委員が召集される苦情はない</p>	<p>●感染症予防・拡大防止対策・・・マニュアルに基づいた対策を行なう。</p> <p>●事故・怪我対応・・・マニュアルに基づいた対策を行なう。</p>																																																																																																
その他	<p>●東京都福祉サービス第三者評価を計画</p>	<p>●東京都福祉サービス第三者評価を計画通りの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年1月から「(株) にほんの福祉ネット」により評価を実施中。 	<p>●東京都福祉サービス第三者評価を計画</p> <ul style="list-style-type: none"> *第三者評価実施時期については前年度と近い時期で実施を予定している。 																																																																																																

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和2年度 事業計画
	<p>①運営の安定を図る</p> <p>○口腔ケアと誤嚥性肺炎・低栄養の関係性をより深く学び、理解することで口腔機能維持に取り組み安定した施設生活を目指す。また、文献学習・研修等を通して理解を深め、医療関係者との連携を強化する。</p> <p>○地域に向けた取り組みを通して、地域に根付いた施設作りを目指す。コミュニティカフェや運動教室、相談窓口等を定期的に開催することで施設を知ってもらう機会とし、ニーズに応じてサービス利用へ繋げていく。</p> <p>②業務の効率化を図る</p> <p>○ICT システム導入に向けて各部署の業務内容・記録物及び内容を確認し、導入ソフト・業者の選定、ICT システム稼働に向けた通信環境の整備・機器の導入を行なう。</p> <p>○防災対策チームを発足し、稼働させる。各部署から担当者を選出し、月1回のミーティングにて、防災システムの把握、災害時保存食の内容及び保管場所の検討、防災計画及び事業継続計画（BCP）の改訂を行い、災害発生時に備える。</p> <p>③組織力の強化を図る</p> <p>○施設内研修を充実させるため、これまでの研修内容を精査し施設の現状や職員のスキルを踏まえた上でスキルアップを目的として研修を企画する。外部講師の導入や監督職・リーダー職が積極的に外部研修へ参加し、施設内でフィードバック・情報共有を行う。</p> <p>○委員会活動の活性化を図るため、各委員会において現状の問題・課題を抽出し、サービスの質の向上を目的とした取り組みを行う。年度末には1年間の取り組み内容・成果を報告する場を作ることにより活発な活動を意識させる。</p>	<p>①運営の安定を図る</p> <p>○嚥下・口腔ケア委員が口腔ケアと誤嚥性肺炎・低栄養の関係性について学び、利用者個々の嚥下機能に合わせた口腔ケア用品の再選定を実施すると共に適切な口腔ケア方法・体操を職員に周知し実践している。また、文献学習・研修を通してアセスメント表を新たに作成・運用し、口腔機能維持に向けて取り組み安定した施設生活に繋がった。</p> <p>○「たんぽぽの家」の年間開催スケジュールを作成し、運動教室・カラオケ喫茶・マッサージ教室・演奏会・手工芸・衣類販売会などを定期的に開催した。定期的に行うことで施設を知っていただけた。また、情報発信のツールとして3月下旬をめどに高齢部門統一した新パンフレットを作成している。</p> <p>②業務の効率化を図る</p> <p>○コンサルティング会社との定例会議と ICT 導入に向けて課題の抽出と導入方法の検討、通信環境の整備、機器の選定を実施し、次年度の補助金申請に向けた準備を進めた。</p> <p>○防災対策チームを発足し、定期的に会議を実施した。災害備蓄品の内容を確認し、業者から災害備蓄品の試供品を取り寄せ試食等実施すると共に、備蓄保管場所の検討を行い、職員に周知した。次年度も再検討した災害備蓄品の順次入れ替えを行うと共に水害（河川氾濫警戒）時における避難誘導方法のマニュアルの周知を行い、災害発生時に備える。</p> <p>③組織力の強化を図る</p> <p>○施設内研修を充実させるため「聞く研修から考えて学ぶ研修」を基本に年間予定の施設内研修を実施し、職員一人ひとりのスキルアップに繋がった。研修終了後には次年度の研修内容を充実させるためアンケートを実施している。また、外部講師による施設内研修や外部研修へ参加し、新たに学んだことについて施設内で情報共有を行った。</p> <p>○サービスの質の向上を目的として各委員会で現状の問題・課題を抽出し、年間・月間目標を設定して委員活動に取り組んだ。各委員会から課題に対しての取り組み方法を全職員へ発信・周知し評価・見直しを行った。また、年間・月間目標に向かうことで個々の成長、知識・技術の習得、課題分析・考察力の向上に繋がりと、活発な委員会活動となった。</p>	<p>①運営の安定を図る</p> <p>○サービスの質の向上</p> <p>各職員が専門性、主体性をもって課題の早期発見・解決や対応を行うことで、サービスの質の向上を図る。また、チームケアを実践していくために各職種間における報連相確を迅速に行えるよう各係・委員会が窓口となりフロアでの問題解決に取り組む。</p> <p>○短期入所生活介護事業の稼働安定</p> <p>居宅介護支援事業所などから地域のニーズを収集するとともに、積極的な営業活動やより丁寧な対応を実施し、利用者の獲得につなげる。また、医療的管理が必要な方に対応できる体制を整える。</p> <p>○地域に向けた取り組みと地域の一員を実感できる利用者支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・納涼祭の他、衣類販売などの行事開放や介護技術講習会等を行い、地域住民との交流を増やすことで地域に根付いた選ばれる施設を目指す。 ・行事やクラブ活動を通して施設の利用者が地域の一員であることを実感できる機会を増やすとともにサービス内容の充実を図る。 <p>②業務の効率化を図る</p> <p>○ICTシステムを導入する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入ソフト・業者の選定、システム稼働に向けた通信環境の整備・機器の導入を行い、運用を開始する。 ・コンサルト業者と連携し、補助金申請を行う。 <p>○業務の標準化を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT導入に向け、各部署における記録物の書式や記入方法を整理・見直しするとともに、内容や専門用語使用の適正化を図る。 ・どのフロアでも同等のサービス提供ができるよう業務マニュアルの見直しを行う。 <p>③人材育成の強化を図る</p> <p>○委員会の専門性を高める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各委員会の役割を確立し、専門性を高め、委員会の活動を活性化させることで職員一人ひとりが積極的にやりがいを持って取り組める組織をつくる。委員会ごとに一年間の活動目標、長期・短期の目標、年間計画を立案し、実施・評価しながら目標達成に向けたプロセスも大切にする。 ・施設内研修の企画・実施にあたっては、PDCAサイクルを意識して取り組み、次年度につながるものにする。また、内容によって階層や経験年数別での開催も検討する。 <p>○人材育成方法の再構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新任職員の育成方法を見直し、OJT・OFF-JT等の指導技法を意識した指導・育成に取り組み、マニュアルの再構築を行う。 ・中堅以上の職員を対象にキャリアビジョンを意識した目標管理や育成・指導・助言を行い、個々のスキルアップのためにチームで取り組む。 ・SDS（自己啓発支援制度）を導入することで学ぶ機会を増やし、チーム全体の専門性を高め、サービスの質の向上を図る。

項目	前年度計画	前年度実績 (課題)	令和 2 年度事業計画																																							
利用定員	<p>●予算人員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営業日数 291日 ・1ヶ月あたりの利用者数 590人 ・稼働率 85% 	<p>●実績人員 (2月末日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営業日数 291日 ・1ヶ月あたりの平均利用者数 529人 ・達成率 83% <p>月別利用人数</p> <table border="1" data-bbox="982 506 1952 737"> <thead> <tr> <th>月(営業日数)</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月末登録者(名)</td> <td>62</td> <td>63</td> <td>60</td> <td>62</td> <td>62</td> <td>63</td> <td>62</td> <td>62</td> <td>60</td> <td>62</td> <td>60</td> <td></td> </tr> <tr> <td>月利用者数(名)</td> <td>563</td> <td>524</td> <td>515</td> <td>570</td> <td>558</td> <td>515</td> <td>558</td> <td>508</td> <td>520</td> <td>493</td> <td>495</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 新規契約者 15名 解約者 20名 	月(営業日数)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	月末登録者(名)	62	63	60	62	62	63	62	62	60	62	60		月利用者数(名)	563	524	515	570	558	515	558	508	520	493	495		<p>●予算人員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営業日数 293日 ・1ヶ月あたりの利用者数 590人 ・稼働率 85%
月(営業日数)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3																														
月末登録者(名)	62	63	60	62	62	63	62	62	60	62	60																															
月利用者数(名)	563	524	515	570	558	515	558	508	520	493	495																															
職員配置	<p>●予算人員</p> <ul style="list-style-type: none"> 所長 1名 (すずうらホーム施設長兼務) 生活相談員 2名 (1名介護職兼務) 看護職 1名 機能訓練士 1名 (柔道整復師) 介護職 8名 合計 12名 	<p>●実績人員</p> <ul style="list-style-type: none"> 所長 1名 (すずうらホーム施設長兼務) 監督職 1名 (生活相談員兼務) 生活相談員 2名 (1名介護職兼務) 非常勤看護職 機能訓練士 1名 採用に至っていない 介護職 8名 (派遣職員1名含む) <p>○年度途中の入退職・異動など</p> <ul style="list-style-type: none"> 入職 2名 (非常勤介護職員1名 6月1日付 非常勤看護職員1名 9月1日付) 退職 1名 (非常勤介護職員5月末退職) 	<p>●予算人員</p> <ul style="list-style-type: none"> 所長 1名 (すずうらホーム施設長兼務) 生活相談員 2名 (1名介護職兼務) 看護職 (非常勤) 1名 介護職数 (勤務延時間数1日40時間) 10名 																																							
処遇の特例事項		<p>●感染症の状況 報告事項なし</p> <p>●事故・怪我発生件数 転倒2件 (打撲、ハムストリングス損傷)</p> <p>●苦情解決・・苦情解決委員が召集される苦情はない</p>	<p>●感染症予防・拡大防止対策・・マニュアルに基づいた対策を行う</p> <p>●事故・怪我対応・・マニュアルに基づいた対策を行う。</p>																																							

	前年度計画	前年度実績（課題）	令和2年度 事業計画
	<p>1、認知症ケア、日常生活リハビリに力を入れサービスに特色を持たせる。</p> <p>①認知症ケア・認知症予防</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症の周辺症状を緩和・維持するために、食事・水分・排泄・社会参加活動などのケアを行う。 ・認知症予防に力を入れた取り組みを行う。運動、食事、他者との交流、脳トレ達成感を味わうなど ・認知症リハビリ回想法 <p>②機能訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常生活動作を維持するためのリハビリ実施。 ・音楽療法 ・外出、買い物、家事など生活機能訓練 <p>2、運営の安定を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連携を円滑にして安心して任せていただける事業所を目指す。関係機関から信頼を得ることで、新規利用者紹介につなげていく。 ・PR・公報の取り組み ・法人他事業所との連携を強化し運営の安定に取り組む ・地域のつながりや支え合いの強化の為に、交流の場として「たんぼぼの家」を定期的実施することで、地域住民との信頼関係を構築し、地域に根差した施設となるように努め当法人のサービスを安心して利用していただく。 <p>3、事務業務の見直しと効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各記録などの見直しを行い事務業務の効率化を図る。 ・ICTシステム導入に向けた取り組み 	<p>1、認知症ケア、生活リハビリに力を入れサービスに特色を持たせる。</p> <p>○認知症ケア・認知症予防</p> <ul style="list-style-type: none"> ・否定せず共感の態度を示し、認知症の方の不安が解消されるよう支援した。 ・回想法を積極的に取り入れ脳の活性化と情操の安定をはかった。 ・水分・・脱水予防、適切な水分量、補給方法など周知した。 ・排泄・・失禁には様々な要因があるが、本人の羞恥心を極力刺激しないよう注意し介助にあたった。 ・食事・・自身のペースで食事が楽しめるよう、食事の席に配慮した。嚥下能力が衰えてくるので、個々に合わせた食事形態で提供した。 ・活動・・生活の質の向上、IADL向上につながるプログラムを提供した。 <p>○機能訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期待される効果などをしっかり説明し実施することで、利用者の意欲向上を図った。 ・身体機能、生活機能の維持、向上を目的とした訓練に力を入れた。 ・口腔機能訓練にも力を入れた。 <p>2、運営の安定を図る</p> <p>○関係機関との連携を円滑にする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用状況報告書の送付とこまめに情報交換を行った。 ・突発的な状況（介護者の入院、冠婚葬祭など）にも臨機応変に対応した。 <p>○事業所PR、広報の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢部門として施設パンフレット作成のため業者を選定し打ち合わせを実施した。 <p>○同一法人事業所との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デイ⇄ショート利用者の情報共有を強化した。 <p>○地域に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「たんぼぼの家」を三施設で協力、役割分担し運用した。 ・地域のつながりや支え合いの強化の為に、交流の場として「たんぼぼの家」を毎月開催した。「たんぼぼの家」の地域への広報活動としてポスター掲示とデイサービスの職員を講師として派遣している運動教室での告知により集客数も伸びて来ている。 <p>3、事務業務の見直しと効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の業務を行う中で変更が必要な内容については、都度修正をした。介護記録、連絡帳の記載内容など ・ICTシステム導入に向けた取り組みとして毎月コンサルタントと定例会を実施した 	<p>1、自立支援、利用者主体の自主活動を支援する</p> <p>○認知症の特性への理解を深め、一人ひとりに応じたケアを提供する。</p> <p>○認知症予防に特化したサービスの提供を目指す。また、認知症加算取得に向けた取り組みを行う。</p> <p>○活動プログラムの見直しから、より充実した活動内容の提供を行い日常生活動作の維持・向上を狙う。</p> <p>○利用者の“やりたい”を実現し、意欲が高まるアクティビティの充実を図る。</p> <p>2、地域交流・地域還元</p> <p>○地域との交流を目的とした取り組みを積極的に実施し、より地域に密着した事業所を目指す。</p> <p>○利用者の出来ることを形にし、社会参加できる場を提供する。役割を持ち、達成感や満足感を得て、自信回復などの効果を得る。</p> <p>3、安全管理体制の構築</p> <p>○職員の危機管理や安全に対する意識を変える。</p> <p>○リスクマネジメント体制の構築を行う。</p>
その他			

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和2年度 事業計画
利用定員	<p>●計画人員（ケアプラン作成利用者数） 延べ 1,104 件/年 9 2件/月</p>	<p>●実績 ケアプラン作成利用者数 介護ケアプラン作成 1,081 件 1ヶ月平均 90.2 件</p> <p>●その他 予防ケアプラン受託作成数 延べ件数 152 件 日常生活総合事業対象者受託件数 延べ 62 件 認定調査受託件数 236 件</p>	<p>●計画人員（ケアプラン作成利用者数） 延べ 1,104 件/年 92 件/月</p> <p>※事業所上限契約数をもとに、給付実績が90%以上となるように目標を設定した。</p> <p>●認定調査受託件数 区内、他区・他県からの認定調査受託件数 延べ 180 件/年 15 件/月</p>
職員配置	<p>●配置計画 管理者（兼務） 1名 介護支援専門員 常勤1名 非常勤2名</p>	<p>●配置計画 管理者（兼務） 1名 介護支援専門員 常勤1名 非常勤2名</p> <p>平成31年7月1日より非常勤1名増員した。</p>	<p>●配置計画 管理者（兼務） 1名 介護支援専門員 常勤2名 非常勤2名 計4名</p>
処遇の特例事項		<p>●居宅のサービスにおける苦情・事故はなかった</p>	
重点項目	<p>1、運営の安定化を図る 2、介護支援専門員の資質向上を図る</p>	<p>1、運営の安定化を図る ①医療機関や地域包括支援センター、介護サービス事業所などから信頼を得る事で新規契約者につなげた。 ②地域ケアシステム構築に向けて、地域のつながりや支えあい強化のため、交流の場として「たんぼの家」を定期的に開催した。また、居宅が窓口となり当法人の他事業所サービスの利用につなげた。</p> <p>2、介護支援専門員の資質向上を図る。 ①公的な研修や専門的研修へ積極的に参加し、知識を深めると共に情報共有に努めた。 ・主任介護支援専門員研修受講終了し、登録をおこなった。 ・事業所連絡会や介護支援専門員部会など積極的に参加した。 ・介護保険制度改正に向け、施策の動向を把握し、施策に対するの準備を行なった。</p>	<p>1、自立支援に向けてケアマネジメントを実施する ①高齢者や家族、近隣住民や地域関係者からの様々な相談に対しての状況把握をおこなうとともに、必要なサービスの情報提供や各制度の説明を行う。 居宅が窓口となり当法人の事業所サービスの利用に繋がるように紹介していく。 ②高齢者が住み慣れた地域でその人らしい生活が送れるように、本人の意向や変化に応じて必要なサービスが提供できるよう医療機関や地域包括支援センターと連携し、居宅サービス計画書を作成していく。 ③地域ケア会議へ参加し、地域住民や民生委員の方々とのネットワークの構築を図り、支援を必要とする高齢者の課題解決に向けて協働していく。</p> <p>2、介護支援専門員の資質向上を図る ①公的な研修や専門的研修へ積極的に参加し、資質向上に努める。 ・介護支援専門員専門研修及び更新研修 ・主任介護支援専門員フォローアップ研修 ・スキルアップ研修、フォローアップ研修 ・権利擁護や高齢者虐待、認知症等の専門的研修等 ②事業所連絡会や介護支援専門員部会など積極的に参加し、介護支援専門員としてのネットワークを構築する ③介護保険制度改正に向け、講習会へ参加、情報誌から施策の動向を集約し、事業所内での情報共有や利用者・家族へ情報提供を行う。 ④自己点検チェックシートを活用し、常に客観的な視点を持ち自己評価を行う。</p>